

北海道開発分科会企画調査部会報告の概要

国土審議会北海道開発分科会（分科会長：丹保憲仁放送大学学長）は、平成 13 年 9 月に第 1 回会合を開催し、企画調査部会（部会長：森地茂東京大学大学院教授）の設置を決定。企画調査部会は、平成 13 年 10 月から平成 14 年 10 月まで 7 回の会合を開催し報告案を取りまとめ、平成 15 年 1 月、北海道開発分科会がこれを了承。

企画調査部会報告は、「1．北海道総合開発計画の在り方等について」及び「2．北海道開発の新たな推進方策」の 2 部で構成。

1．北海道総合開発計画の在り方等について

（1）北海道総合開発計画の在り方等の検討の背景事情

（2）北海道総合開発計画の策定及び推進

（3）北海道総合開発計画制度の妥当性の検討

国の課題の解決に寄与するために北海道が果たすべき役割
北海道に特有な制約条件の存在
北海道総合開発計画制度の妥当性

2．北海道開発の新たな推進方策

（1）第 6 期北海道総合開発計画の推進に係る重点課題

（計画期間：平成 10 年度～おおむね平成 19 年度）

（2）重点課題の推進方策

食料基地としての役割強化
新たな産業育成
環境保全
観光交流の促進
国際交流と人材開発の拠点づくり
安全でゆとりある快適な地域社会の形成
人流・物流・情報流の基幹的ネットワークの推進

（3）6 期計画策定後の新たな課題

人口減少が予測される中での地域の活力維持
公共事業の効率的・効果的推進